中学校２年　国語　調査結果の考察

（１）設定通過率との比較　　※表中の数値は設問数

分類／設定通過率の	観点別				計
	話すこと･聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項	
＋10％ より高い	0	1	1	1	3
±10％ の範囲内	0	0	3	5	8
－10％ より低い	3	0	2	4	9
計	3	1	6	１０	２０

（２）考察

①　全体について

ア　５割近くの設問で通過率が設定通過率の－10%より低く、改善が必要な状況である。

イ　「話すこと・聞くこと」の学習状況は、あまり良好とはいえない状況である。

②　成果

ア　「書くこと」では、自分の体験とことわざを関連付け、自分の考えをまとめることが良好である。

イ　「言語事項」では、漢字の読み書き、接続語の働きの理解が良好である。

③　課題

ア　「読むこと」では、表現の仕方や文章の特徴に注意して読むことや文章の展開を確かめながら主題を考えることが十分ではない。

イ　「言語事項」では、対義語や同音異義語、文脈の中における語句の意味の理解が不十分である。

（３）今後の指導

ア　「読むこと」では、文章の構成、展開の仕方、表現の工夫、用いられている語句など、ねらいに即して着目するポイントを絞った学習を展開したい。

・特徴のある表現を抽出し、それを用いた筆者の意図や表現効果に目を向けさせる学習を工夫する。また、学習した表現を自分の言葉の使い方に役立てる機会を設ける。

・文章の構造の典型的な例や、表現の仕方や文章の展開の仕方、登場人物の言動など、着目するポイントを示すなどして、文章全体の構成をとらえる学習を展開する。

・目的をもって文章を読み、必要な情報を取り出して再構成したり、自分の考えを書いたりする活動を工夫する。

18）チャボの卵の孵化に対して、生徒たちが強い思いを抱いていることを思い起こさせる言葉を、文章中から**四字**で抜き書きしなさい。

イ　「言語事項」では、授業のねらいの達成に向けて必要感のある言語活動を展開していく中で、新たな語彙を獲得し、言語感覚が磨かれるような指導を工夫したい。また、読書活動の推進と言語環境の整備等にも努めたい。

・言語を通して理解したり表現したりする活動の中で、用いられている語句に意識を向けるような学習を継続的に展開する。

・読書意欲を喚起するよう継続的な指導を心がけるとともに、学校図書館を活用した学習を計画的に取り入れる。

10）小松さんは、テレビのニュースを見ていて、アナウンサーが言った次の中の「タイセイ」の意味がよくわからなかったので、国語辞典を引きました。この場合に当てはまるものを、後の**ア**～**エ**から一つ選んで記号で答えなさい。

9）次の例文の「ツいている」を漢字に直したときに、同じ漢字を使うものを、後の**ア**～**エ**から一つ選んで記号を書きなさい。

8）「困難」の対義語を漢字で答えなさい。